

令和 7 年度 主な重点事業と取り組み【教育課 学校指導係】 前年度から変更

基本施策	概 要
1 乳幼児期の教育と子育て支援の推進	○幼稚園・保育園・小学校担当者研修会（藤崎保・遊佐小）【7/3】 →講師：中井 義時 氏（山形大学名誉教授） ※テーマ「発達や学びの連続性をふまえた幼保小の連携」 ○幼保小連絡会の開催【1/15】 ○ペアレント・トレーニング（保護者向け子育て研修）の開催 【9/26, 10/10, 10/24, 11/7, 11/21】 講師：山形県立こころの医療センター 木村 智則 氏 遊佐町特別支援教育アドバイザー 須階 清佳 氏 ○適切な就学に向けた関係機関との連携、就学相談の実施
2 コミュニティ・スクールの推進	○各校での学校運営協議会の開催 →社会教育アドバイザーによる助言と運営補助 ○町地域学校協働活動推進会議【7/1, 2/24】 ○地域学校協働活動本部の運営（学校教育コーディネーター） →町地域湧く湧くコーディネーター連絡会の開催 【5/1, 5/13, 9/18, 11/18, 2/17】 →コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的な推進 ○学習支援塾の開催（全 15 回：9～2 月）
3 よりよい生き方を育む教育の推進	○Q-Uの実施（小：年 2 回、中：hyperQ-U 年 1 回分予算化） →中学校より web-QU の要望あり、R8 以降について検討 ○宿泊体験事業（小 4：1 泊 2 日、小 5：2 泊 3 日、中 1：3 日間） ○教育素材発掘研修会【8/4】※R7 年度より隔年開催 ○ジオパークに関する学習の推進（学習発表会 12/6：遊佐中） ○「早起き・朝ごはん・躍動・早寝」運動の推進 ○地域学校安全指導員（スクールガードリーダー）の委嘱【2 名】
4 確かな学力を育む教育の推進	○外部講師を招いての教職員全体研究会の開催【5/22】 →講師：古屋和久先 氏（都留文科大学・教授） ※テーマ「(仮)学び合う教室文化づくりによる教室改革」 ○小中一貫教育推進委員会【5/8, 10/21, 2/26】 ○小中一貫教育推進委員会全体会【5/22】

5 変化に対応する力を育む教育の推進	→小中一貫した教育について授業充実部・特別活動充実部に分かれ 共通取り組み事項を作り取り組む ○小中一貫教育推進授業研修会 →校内授業研究会への小中教職員の相互参加（年5回程度） 講師：森田 智幸 氏（山形大学大学・准教授） →示範授業 <u>※R7年度は中学校で実施【6/20】</u> 講師：森本 隆史 氏（筑波大学附属小学校・算数部教員） ○標準学力検査NRT（小2～中3）と知能検査（小3・小5・中1）の実施 ○各種研修会の開催 特別支援教育コーディネーター研修会【11/6、2/17】 特別支援教育支援員研修会【7/16】 <u>※教育法規研修会は令和7年度より隔年開催（R7実施せず）</u> ○特別支援教育支援員の配置【小学校（10）と中学校（6）で計16名】 ○特別支援教育アドバイザー（臨床心理士・公認心理師）の配置【2名】 ○スクールカウンセラー（臨床心理士・公認心理師）の配置【2名】 →年210時間分は県予算で配置（不足分は町予算） ○スクールソーシャルワーカー（社会福祉士）の配置【1名】 →<u>令和7年度、年280時間分は県予算で配置</u>（不足分は町予算） ○適応指導教室の開設（中学校の授業日に合わせ午前の通年開設） ○教育なんでもダイヤル相談の開設（毎週水曜日） ○部活動指導員の任用【12名】 ○部活動地域移行受け入れ先クラブ支援事業による部活動改革 ○ALTの配置と活用【2名】 ○ICT担当者会議【10/30】（総務学事） ○ICT研修会の開催【11/27】 ○学習クラウドの更新 →「デジタルドリル」「授業支援アプリ」「CBT確認テスト」3つの機能で協働的な学びの促進や個別最適な学びの促進、教職員の業務効率化を図っていく。 ○ICT支援員の配置【1名】 →①授業支援 ②校務支援 ③環境整備 ④校内研修
---------------------------	---